



被災地へ届け
祈りのハーモニー

3月11日、リナシティかのやで、「第8回ストリートピアノでつなぐ祈りのハーモニー」が開催されました。これは東日本大震災が発生した日に、被災者へ鎮魂の祈りを届けるため、全国20か所で一斉に行われたもの。参加者は被災地の方角を向いて黙とうを捧げた後、ピアノの演奏に合わせて、「ふるさと」や復興支援ソング「花は咲く」を合唱しました。



地域貢献活動で受賞

3月14日、県大隅地域振興局で、「おおすみの地域力表彰」の表彰式が行われました。市内からは、花きの産業振興や地域の農業後継者の育成などに貢献されている中辻正人さん（申良町細山田）や、「高隈地区コミュニティ協議会」、「ヒメヒコ会」、「おおすみハナマルシェ実行委員会」、「犬猫を守る会 天使のおうち」の1個人4団体が受賞されました。



神野の自然と
食を満喫

3月24日、神野中岳で、「第2回神野さとやまトレッキング」が開催されました。これは、神野地域での交流人口の拡大などを目的に行われたもので、参加した50人は安全祈願を行い、春の暖かい風を感じながらの登山を満喫。下山後は、特産品の軽トラ市や地元町内会による郷土料理の提供が行われるなど、神野での楽しい一日を過ごしました。



スクエアステップで
楽しく交流

3月13日、市武道館で、スクエアステップの「介護予防自主グループ交流会」が開催されました。スクエアステップとは、音楽に合わせて手足を動かすエクササイズのことです。町内会等で介護予防自主活動に取り組んでいる24グループの約200人が参加。初対面の人同士がグループを組み、8種類のスクエアステップで楽しく交流していました。



春の訪れを告げる
伝統の棒踊り

3月24日、瀬戸山神社（上祓川町）で春祭が開催されました。これは、上祓川町・祓川町・下祓川町・西祓川町の棒踊り保存会が一堂に集まる恒例の祭りで、各保存会は神社で奉納をした後、瀬戸山公園で踊りを披露。桜はまだ開花前でしたが、暖かい陽気の下、五穀豊穡と無病息災を願い打ち鳴らされる棒踊りが、春の訪れを告げていました。



3年連続の
全国大会出場へ

3月15日、台小アタッカーズ（西原台小学校）の選手や指導者らが市役所を訪れました。これは、3月に開催された「第28回春の全国小学生ドッジボール選手権鹿児島県大会」で3連覇し、三重県で開催される全国大会への出場を決めたことから行われたもの。主将の吉元翔皇さん（6年）は「優勝できるように頑張りたい」と力強く抱負を語りました。



長年の軟式野球への
貢献で「功労表彰」

3月13日、全日本軟式野球連盟「2019年度第8回定時評議員会」で功労表彰を受賞した伊藤正夫さんと関係者が市役所を訪れました。鹿児島県軟式野球連盟副理事長と鹿屋市軟式野球連盟理事長を務める伊藤さんは、昭和37年から高校野球や学童少年野球・社会人野球の審判員として運営に尽力。今までの功績が認められた受賞の喜びを報告しました。



復興・交流の願い込め
イペーの木を植樹

3月31日、大隅湖周辺で、約200本のイペーの木が植樹されました。イペーとは、黄色い花をつけるブラジルの国花。ブラジル鹿児島県人会の園田昭憲元会長（上高隈町出身）の友人・前田久紀さん（霧島市）から寄贈されたイペーの木を、高隈地区コミュニティ協議会の会員ら約60人が植樹しました。数年後の春には、黄色い花で湖畔が彩られそうです。



蛍の舞を心待ちに

3月24日、鷹直神社（横山町）周辺で、蛍の放流会が行われました。これは同町の「ホタルの会」が催したもので、約1,200匹の幼虫が放流されました。5月初旬頃には美しい蛍の乱舞が期待されます。



かわはらぞのいぜき
川原園井堰で
伝統の「柴かけ」

3月17日、申良町細山田の川原園井堰で、「柴かけ」が行われました。マテバシイを使って水田に水を引き込むこの作業は、代々引き継がれ、現在は申良町土地改良区を中心に行われています。



「西郷どん」の裏話を語る

3月10日、高須町民会館で、「今だから話せる大河ドラマ『西郷どん』の余話」が開催され、制作に関わった東川隆太郎さんがユーモアあふれる講演でドラマの裏話を披露し、会場を沸かせました。



戦争の体験・記録から
空襲の様子を学ぶ

3月16日、市中央公民館で、「あの日を忘れない～3・18 鹿屋初空襲によせて～」が開催されました。これは、戦争体験談等の収集に取り組む鹿屋市平和学習ガイド・調査員連絡会が毎年開催する講演会。戦争体験者が空襲の話を伝えただけでなく、戦跡調査の結果と戦時中に米軍が撮影した映像が公開され、参加者は戦争の貴重な記録に見入っていました。



各国自慢の料理を
めぐり味わう

3月10日、カピックセンターで、「世界味めぐりフェスタ」が開催されました。これは、世界14か国にゆかりのある人が提供する、各国のおいしい料理を食べられるイベント。当日は、市民族館との協同によるスタンプラリーも行われ、多くの家族連れなどが、国によって味や色の違うカレーや麺・肉料理などの食べ比べを楽しんでいました。